

平成22年度電波の日・情報通信月間記念式典を挙行 ～情報通信分野で顕著な功績のあった3個人6団体を表彰～

信越総合通信局は、信越電波協力会とともに、6月1日（火）、長野市内で「平成22年度電波の日・情報通信月間」記念式典を挙行いたしました。

電波の日は、1950（昭和25）年6月1日に電波法、放送法が施行され、広く国民一般に電波の利用が開放されたことを記念して、また、情報通信月間は、電気通信市場の自由化が行われた1985（昭和60）年に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられました。

記念式典では、電波利用の発展及び秩序の維持並びに情報化の推進に貢献された個人及び団体に対し、表彰（個人3、団体6）を行うとともに、信越電波協力会長表彰（個人3）及び福祉団体への情報通信機器の贈呈（団体2）も行われました。

なお、被表彰者等は、次のとおりです。

■信越総合通信局長表彰（敬称略）

◇「電波の日」表彰（個人1、団体5）

金子 貞夫（元 長野朝日放送株式会社役員待遇技術局長）
株式会社エコーシティー・駒ヶ岳（代表取締役社長 杉本 幸治）
大鹿村（村長 柳島 貞康）
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ長野支店（支店長 亀谷 義則）
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ新潟支店（支店長 田中 和重）
上越市（市長 村山 秀幸）

◇「情報通信月間」表彰（個人2、団体1）

不破 泰（国立大学法人信州大学総合情報センター長）
山本 美香（エルシーブイ株式会社メディアミックス推進部システム開発課）
東日本電信電話株式会社長野支店（支店長 立花 研司）



【式辞 児玉局長】



【被表彰者との記念写真】

■信越電波協力会長表彰

高見 徹（元 東北電力株式会社新潟支店
新潟情報通信センター通信運営課長）
瀧澤 一治（元 ドコモ・モバイル株式会社長野営業所長）
目黒 清美（元 株式会社長野放送技術局技術専任局長）

■情報通信機器の贈呈

特定非営利活動法人長野県精神保健福祉会連合会（長野市）
とちお家族会地域活動支援センターとちの木の家（長岡市）
（問）総務部 総務課 026-234-9962

CONTENTS

平成22年度電波の日・情報通信月間記念式典を挙行……………1

目に見えないけど電波って安全なの？？……………4

地デジ完全移行まであと1年、早期の対応を！……………2

Let's地デジ！私たちが応援します！！……………5

お知らせ アナログ放送終了に向けたテレビ画面による告知……………3

地デジ完全移行まであと1年、早期の対応を!

～管内各県とも全国普及率83.8%を上回るが課題も山積～

信越管内における地上デジタル化の進捗状況は、次の地デジ対応受信機の普及状況(表1)及び辺地、電障共聴施設の改修状況等(図1～図4)が示すとおり、比較的に良好に推移しています。

しかし、管内の山間地を中心に散在することが確認されたアナログ放送は受信できても、デジタル放送は受信出来ない「新たな難視」地域に対する対策計画の早期策定と実施、新潟市中央区の建造物障害地域におけるデジタル化改修の促進及び通常は到達することのない県外放送局からの混信対策等の課題が発生しており、今後は、受信機の更なる普及促進や各種共聴施設の早期かつ確実な改修に加え、新たな難視対策をはじめとする各種課題の解決に向け勢力的に取り組んで行くこととしています。

1. 地デジ普及率の動向

総務省が本年3月に実施した「地上デジタルテレビ放送に関する浸透度調査」(表1)では、地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率は、新潟県は87.3%、長野県では86.1%に達し、各県とも全国目標値(81.6%)を上回っており、順調に普及しています。また、前回調査(昨年9月)からの増加も新潟県は14.8%、長野県では18.2%とこれも全国平均の14.3%を上回っています。

このように順調に普及している理由としては、エコポイントによる効果や各種共聴施設のデジタル化改修の完了、アナログ終了時期が近づいてきたこと等が考えられています。

当局では、引き続き関係者と連携して、受信機普及の取り組みを積極的に進めていきます。

【表1 地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率】

	前回の調査結果 [平成21年9月調査]	今回の調査結果 [平成22年3月調査]	前回比
長野県	67.9%	86.1%	18.2%増
新潟県	72.5%	87.3%	14.8%増
全国	69.5%	83.8%	14.3%増

2. 中継局の開局予定について

2006年(平成18年)から放送が開始された管内の地上デジタル放送は、2009年(平成21年)3月末現在、新潟県では、弥彦送信所のほか、37局所の中継局から、長野県では美ヶ原送信所ほか、39局所の中継所から電波が発射されております。また、アナログ局に対するデジタル局のカバー率は、新潟県99.6%、長野県98.3%に達しました。計画されている中継局は、新潟県内14局所、長野県内9局所で、これら全てが12月までに開局する予定です。

3. 辺地共聴施設の改修状況について

山岳や丘陵等の地形的影響により、テレビが良好に受信出来ない地域に設置されている辺地共聴施設(共同アンテナ)は、新潟県内で553施設、長野県内で226施設が設置されています(注:NHK共聴を除く。以下、同様。)

これら辺地共聴施設の中で、3月末現在、デジタル化が完了している施設は、新潟県内351施設(63.5%)、長野県内124施設(54.8%)となっています。なお、既に改修工事に着手している施設も含めると両県ともに約70%世帯が改修済みもしくは改修中となっています。

当局では、2010年(平成22年)度中にほぼ全ての辺地共聴施設のデジタル化改修が完了するように、自治体等関係者との連携を強め、助成制度による支援を行っていきます。

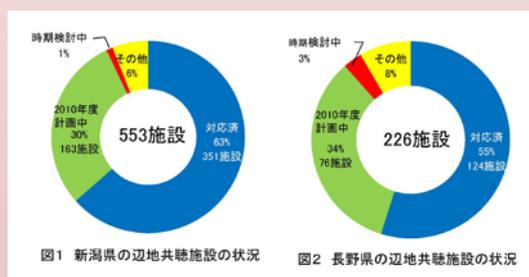


図1 新潟県の辺地共聴施設の状況

図2 長野県の辺地共聴施設の状況

4. 電障共聴施設の改修状況について

ビル陰等の建造物障害や送電線による障害の対策用として設置された共聴施設は、新潟県内749施設、長野県内162施設が設置されており、そのうち新潟県内では475施設(63.4%)、長野県内では115施設(69.7%)のデジタル化改修が完了しています。

今後の取り組みとしては、デジタル化改修計画が未定もしくは不明となっている約10%(両県ともに。)の共聴施設の施設者訪問を実施して、早期改修に向けて働きかけを強化していきます。

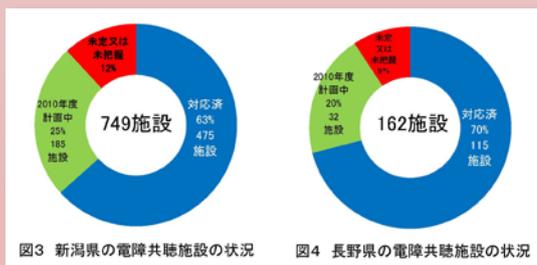


図3 新潟県の電障共聴施設の状況

図4 長野県の電障共聴施設の状況

(問)情報通信部 放送課 026-234-9938

お知らせ アナログ放送終了に向けたテレビ画面による告知

アナログ放送停波まで残すところ1年余りとなり、アナログ放送停波に関する告知放送が始まります。

現状のアナログ放送は、2008年（平成20年）7月より下図左上のように4：3画角の画面で右上端に「アナログ」ロゴを表示して放送されています。また、一部の放送によっては、同図左下のようにレターボックス画角画面により告知スーパーを表示して放送されています。

2010年（平成22年）7月5日（月）からは、下図中央のように常時レターボックス化され、画面下の告知スーパーには番組中に1分間程度表示されることとなります。なお、この常時レターボックス化に伴う告知スーパーは2011年（平成23年）1月からは常時表示する予定となっています。

さらに、2011年（平成23年）6月30日には、通常番組の放送は終了し、お知らせ画面等を中心とした放送となります（下図中央右）のでご注意ください。

以上のように、アナログ放送は放送終了に向け段階的な告知行い、円滑な移行を呼びかけていきます。アナログ放送終了間際には、対応が間に合わない場合もありますので、早めの対応をお願いします。

なお、地デジに関して分からないことがありましたら何でもお近くの「デジサポ」までお問い合わせください。

(問)情報通信部 放送課 026-234-9938

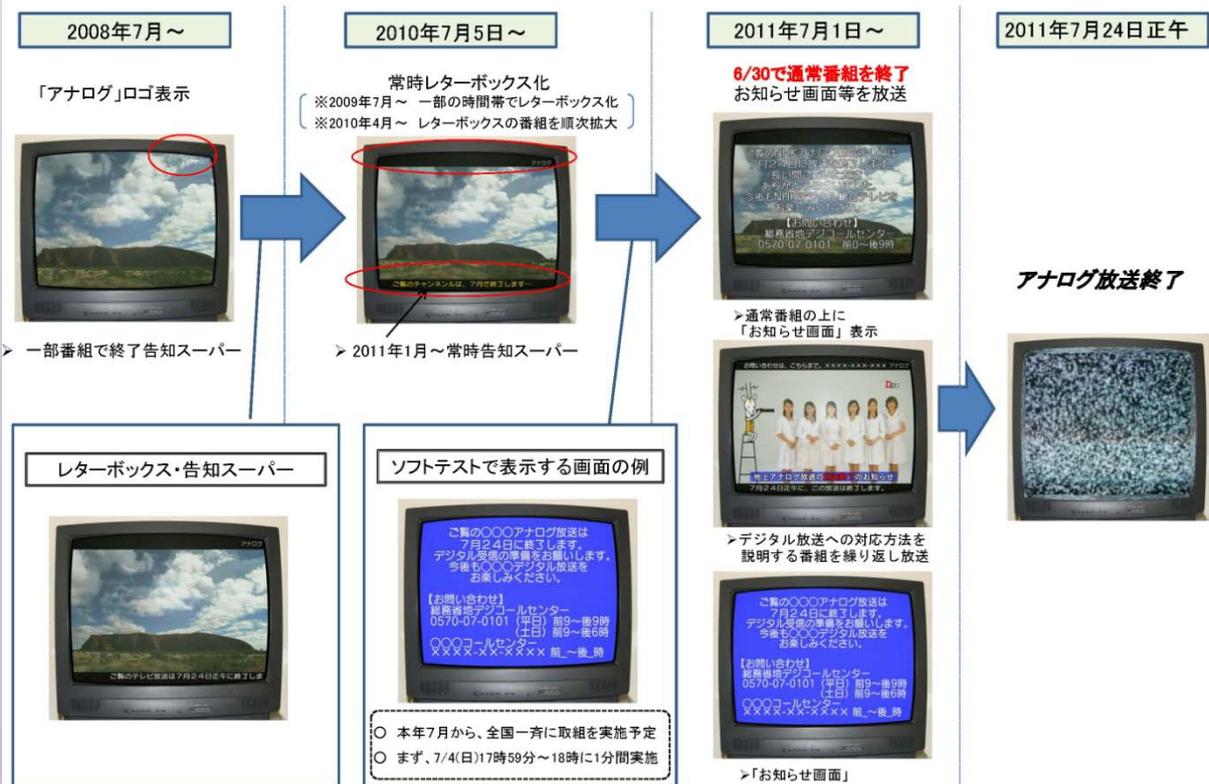
■デジサポ新潟

住所 新潟市中央区新光町10-3
電話 025-333-0011

■デジサポ長野

住所 長野市南長野南県町680
電話 026-233-5501

アナログ放送終了に向けたテレビ画面の変化



目に見えないけど電波って安全なの？ ～電波の安全性に関する説明会を開催～

信越総合通信局は、6月23日（水）、（社）電波産業会及び信越情報通信懇談会との共催で、地域住民の方を対象に電波の安全性に関する正しい知識の普及、理解の向上を目的とした「電波の安全性に関する説明会」を長野県塩尻市で開催しました。

説明会では、最初に、信越総合通信局の苑田洋史無線通信部長から電波を安心して利用するための基準等に関する取組みについて報告したほか、名古屋市立大学の白井智之教授から小動物（ラット）に対する電波暴露実験の結果など、電波が健康に与える影響に関する最新の研究成果について紹介がありました。



【講師 名古屋市立大 白井教授】



【熱心に耳を傾ける参加者】

当日は、長野県各地の無線関係事業者、医療関係者のほか電波の安全性に関心がある一般の方など62名が参加し、講師の説明にメモを取るなど熱心に耳を傾ける姿も見られました。

信越総合通信局では、「電波の安全性に関する説明会」を毎年度開催しており、今回は、今年秋頃に、新潟県内で開催することを予定しております。

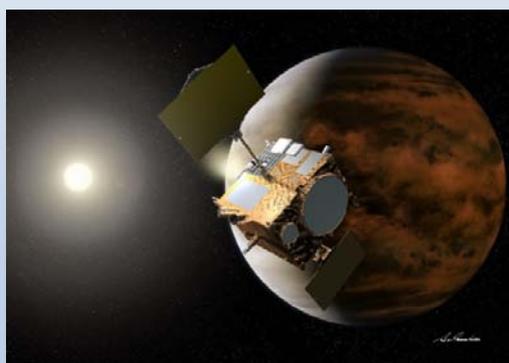
(問)無線通信部 監視調査課 026-234-9945

遙か彼方の探査機「あかつき」の電波をキャッチ ～JAXA所管の実験試験局に免許～

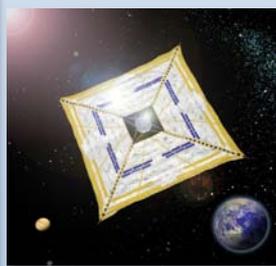
平成22年5月21日に鹿児島県種子島宇宙センターから、金星探査機「あかつき」と小型ソーラー電力セイル実証機の「IKAROS（イカロス）」が打ち上げられました。

独立法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）では、これら2探査機等との通信を行うため長野県佐久市（旧臼田町）の「臼田宇宙観測所」内に実験試験局を開設しました。超遠距離にある探査機からの微弱な信号を受信するため、都市雑音など妨害電波が少ない場所として設置された臼田宇宙観測所には、月周回衛星「かぐや」との通信にも実力を発揮した、世界でも最大級となる64mの反射鏡を持つ大型パラボラアンテナが設置されており、今後、「あかつき」「IKAROS」の本体や搭載している各電子機器の制御・監視、観測データの取得に活用されることとなっています。

まさに「金星を探査」する大プロジェクトの一翼を長野県内の「臼田実験試験局」が担う事になります。



【あかつき（提供：池下章裕氏）】



【IKAROS（提供：JAXA）】



【臼田宇宙空間観測所（提供：JAXA）】

(問)無線通信部 航空海上課 026-234-9943



Let's 地デジ! 私たちも応援します!!

～第4回 BSN新潟放送 米澤 和代 さん～

BSN 新潟放送

新潟県及び長野県で地デジの周知広報活動に取り組む地デジ推進大使をシリーズで紹介しします。第4回は、BSN新潟放送の米澤 和代 (よねざわ かずよ) さんです。

■地デジ推進大使に任命された感想は?

1年前、アナウンサーになったと同時に任命された地デジ大使。各地で地デジのCMなどをみて憧れていたため、初めて大使のタスキをかけた時は嬉しかったです。地デジ完全移行まであと1年。もっと多くの皆さんに地デジの魅力をわかりやすくお伝えしていきたいです。

■地デジ推進大使として活動(エピソードなど)しての感想は?

テレビ・ラジオでのPRほか、街頭でチラシを配ったり、地域のイベントに参加して地デジカと一緒に地デジ音頭をおどったりと様々な普及活動に参加していますが、毎回色々な人に出会えるのはとても楽しいです。前回のスポットでは、地デジ大使がレンジャー風に色とりどりのスカーフを巻いて登場しましたが、次回のPRは現在制作中。乞うご期待です!

■地デジの良さについて一言(PR)!

地デジの良さはなんといっても便利なこと。ボタン一つで番組表から見たい番組が録画でき、高音質・高画質の映像が楽しめます。私の場合は、好きな番組をみることはもちろん、自分のニュースを見たり他の人の読みを聞いたりアナウンス技術を勉強する際にも役立っています。

■地域のみなさんに一言!

2011年7月、アナログ放送から地上デジタル放送へ完全移行します。地デジと一緒に毎日をもっと楽しみませんか☆



■プロフィール
 名前: 米澤 和代 (よねざわ かずよ)
 出身地: 富山県
 趣味: ジョギング、山菜採り、映画鑑賞
 性格: 夢見る旅人

野沢温泉村でブロードバンド利活用セミナーを開催

信越総合通信局は、6月24日、長野県野沢温泉村で、野沢温泉村及び信越情報通信懇談会とともに「ブロードバンド利活用セミナー～ブロードバンド&地デジを体験しよう～」を開催しました。

セミナーは、山崎克之講師(長岡技術科学大学教授)から「ブロードバンドインターネットによる地域の活性化」と題して、ブロードバンドやICTを活用した地域の活性化事例などを紹介したご講演がありました。多くの参加者は、ネットマーケティングにおける特産品ブランドの作り方の事例、地域内でのインターネットを活用した事例などに興味を示しているようでした。

講演後には、経営する民宿やペンションの情報やペット、スキーなどの趣味の話をブログにして、野沢温泉村から全世界へ情報発信をしようという「インターネット・ブログ教室」が開催されました。参加者は、真剣なまなざしでパソコンに向かいながらも、楽しそうにブログの作成に取り組んでいました。

また、隣接会場では、光ファイバー網を利用した高速インターネットサービス、映像サービス、携帯電話を使った高齢者見守りシステム、3D映像システムなどの展示、デモを来場者に体験をしていただいたほか、地上デジタル放送に関する受信相談所が開設され、1年余りとなった地上デジ完全移行への受信相談も行われました。

来場者からは、昨年度、村内全域に整備されたCATV網やブロードバンド環境について、「地域の産業、観光業の活性化のツールとして今後、活用していきたい」「自分のパソコンライフの幅が広がった」などの意見がだされるなど、大変盛況でした。



【講演会・体験会の模様】

(問) 情報通信部 電気通信事業課 026-234-9936

主な予定

■日本全国 地デジカ大作戦

日時 7月24日(土)
場所 長野駅自由通路(長野市)

■電話のユニバーサルサービスに関する見学会・説明会

日時 8月9日(月)
場所 JA長野県ビル 他(長野市)

